

# 令和4年度 苫小牧市の財務書類について【概要版】

貸借対照表(バランスシート・BS)						
貸借対照表は会計年度末時点における資産と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるように示すものです。左側に資産を計上し、右側に負債及び資産と負債の差額である純資産を計上しています。						
単位:百万円						
資産の部(これまで積み上げてきた資産)			負債の部(将来世代が負担する金額)			
	一般会計等	全体会計		一般会計等	全体会計	
1 流動資産	(1)現金預金	2,961	9,418	1 引当金 賞与引当金	713	1,171
	(2)未収金	265	3,205	(2)地方債(短期) 翌年度支払予定地方債	7,340	10,948
	(3)基金	4,243	4,243	(3)その他 未払金等	1,243	3,271
	(4)その他 短期貸付金等	3,014	3,081	2 固定負債		
2 固定資産	(1)事業用資産等 庁舎、学校、市営住宅等	149,415	168,329	(1)地方債 翌々年度以降支払予定地方債	80,804	129,769
	(2)インフラ資産 道路、公園、上下水道等	79,254	169,843	(2)退職手当引当金	6,670	9,755
	(3)その他 無形固定資産、投資・出資等	13,406	16,897	(3)その他 長期未払金等	74	39,085
<b>負債合計</b>			<b>96,844</b>			
<b>純資産の部(これまでの世代が負担した金額)</b>						
<b>純資産合計</b>			<b>155,714</b>			
<b>資産合計</b>			<b>375,016</b>			
<b>負債及び純資産合計</b>			<b>252,558</b>			
			<b>375,016</b>			

資金収支(キャッシュフロー)計算書(CF)		
現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて区分して計上することで、どのような活動に資金を必要としているかを表示しています。		
単位:百万円		
	一般会計等	全体会計
前年度末預金残高	3,412	8,643
当期資金収支	▲ 476	750
1 業務活動収支 社会保障給付、人件費、地方税等	4,779	8,922
2 投資活動収支 固定資産形成、貸付金等	▲ 2,481	▲ 4,330
3 財務活動収支 地方債の償還、収入等	▲ 2,774	▲ 3,842
歳計外現金収支	25	25
1 前年度末歳計外現金残高	1,218	1,218
2 期末歳計外現金残高	1,243	1,243
<b>期末現金預金残高</b>	<b>2,961</b>	<b>9,418</b>

純資産変動計算書(NW)		
貸借対照表上の純資産の1年間の増減を示すものです。これまでの世代が負担してきた部分の増減を表示しています。		
単位:百万円		
	一般会計等	全体会計
前年度末純資産残高	156,755	180,531
当期変動額	▲ 1,041	486
1 財源変動の部	▲ 1,410	128
(1)財源の使途 純行政コスト	74,605	107,897
(2)財源の調達 市税、地方交付税、国道支出金等	73,195	108,025
2 その他の純資産変動の部	368	358
<b>期末純資産残高</b> (前年度末純資産残高+当期変動額)	<b>155,714</b>	<b>181,017</b>

行政コスト計算書(PL)		
行政活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。従来の官庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。		
単位:百万円		
	一般会計等	全体会計
業務費用	37,532	57,890
1 人件費 給与費、退職給付費用等	11,002	17,393
2 物件費 消耗品費、維持補修費、減価償却費等	25,323	37,662
3 その他の業務費用 地方債利子等	1,207	2,835
移転費用 他会計への支出、社会保障給付費等	39,425	65,414
経常収益 使用料、手数料等	3,156	16,394
純経常行政コスト (業務費用+移転費用-経常収益)	73,801	106,910
臨時損失 災害復旧事業費、資産除売却損等	854	1,082
臨時利益 資産売却益等	50	95
<b>純行政コスト</b> (純経常行政コスト+臨時損失-臨時利益)	<b>74,605</b>	<b>107,897</b>

※ 表中、表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります。